



平成 21 年 2 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社KG情報
 代 表 者 名 代表取締役社長 益田 武美
 (J A S D A Q ・ コード 2408)
 問 合 せ 先 岡山県岡山市平田 170-108
 役 職 ・ 氏 名 取締役管理本部長
 三上 芳久
 電 話 086 - 241 - 5522

(訂正)「平成 20 年 12 月期決算短信」の一部訂正に関するお知らせ

平成21年 1 月29日に発表いたしました「平成20年12月期決算短信」の記載内容に一部訂正すべき内容がありましたので、下記のとおり訂正いたします。

なお、訂正箇所は下線を付して表示しております。

記

1. 訂正箇所

- (1) 27ページ 4 その他有価証券のうち満期があるもの及び満期保有目的の債券の今後の償還予定額
 (2) 45ページ 表示方法の変更

2. 訂正内容

- (1) 27ページ 4 その他有価証券のうち満期があるもの及び満期保有目的の債券の今後の償還予定額
 (訂正前)

	1年以内 (百万円)	1年超5年以内 (百万円)	5年超10年以内 (百万円)	10年超 (百万円)
1.その他	817,269	—	—	—
合計	817,269	—	—	—

(訂正後)

	1年以内 (千円)	1年超5年以内 (千円)	5年超10年以内 (千円)	10年超 (千円)
1.その他	817,269	—	—	—
合計	817,269	—	—	—



(2) 45ページ 表示方法の変更
(訂正前)

前事業年度 (自 平成18年12月21日 至 平成19年12月20日)	当事業年度 (自 平成19年12月21日 至 平成20年12月20日)
<p>(貸借対照表) 前事業年度まで流動負債の「その他」に含めて表示しておりました「設備未払金」は、負債及び純資産の合計額の100分の1を超えたため区分掲記しました。 なお、前期における「設備未払金」の金額は、2,297千円であります。</p> <p>(損益計算書) 1 前事業年度まで営業外費用の「その他」に含めて表示しておりました「リース解約損」は、営業外費用の総額の100分の10を超えたため区分掲記しました。 なお、前事業年度における「リース解約損」の金額は250千円であります。</p> <p>2 前事業年度まで営業外費用の「その他」に含めて表示しておりました「敷金解約損」は、営業外費用の総額の100分の10を超えたため区分掲記しました。 なお、前事業年度における「敷金解約損」の金額は568千円であります。</p>	<p>(貸借対照表) ——</p> <p>(損益計算書) 1 前事業年度まで営業外収益の「その他」に含めて表示しておりました「古紙売却収入」は、営業外収益の総額の100分の10を超えたため区分掲記しました。 なお、前事業年度における「古紙売却収入」の金額は3,815千円であります。</p> <p>2 前事業年度まで区分掲記していた「リース解約損」(当事業年度558千円)は、営業外費用の総額の100分の10以下となったため、当事業年度より「その他」に含めて表示することに变更しております。</p>

(訂正後)

前事業年度 (自 平成18年12月21日 至 平成19年12月20日)	当事業年度 (自 平成19年12月21日 至 平成20年12月20日)
<p>(損益計算書) 前事業年度に区分掲記していた「敷金解約損」(当事業年度733千円)は、営業外費用の総額の100分の10以下となったため、当事業年度より「その他」に含めて表示することに变更しております。</p>	<p>(損益計算書) 1 前事業年度まで営業外収益の「その他」に含めて表示しておりました「古紙売却収入」は、営業外収益の総額の100分の10を超えたため区分掲記しました。 なお、前事業年度における「古紙売却収入」の金額は3,815千円であります。</p> <p>2 前事業年度まで区分掲記していた「リース解約損」(当事業年度558千円)は、営業外費用の総額の100分の10以下となったため、当事業年度より「その他」に含めて表示することに变更しております。</p>

以上